

企業見学 レポート



すっかり春になりました。今回は巨大なクーラーを作っている会社取材しました。



社名：株式会社原製作所
所在地：稲敷市下根本 7940-1
設立年月日：昭和 22 年 1 月
代表者：代表取締役社長 原正憲
従業員数：71 名
☎ 0297-63-1171
URL: <http://www.harass.co.jp>



簡単に説明すると、打ち水のように液体が蒸発する時に、温度を奪う性質があるので、それを利用してクーラーの中のフロンガスが部屋の温度を奪って冷やしているのです。

クーラーは、どのような仕組みで室温を下げるのですか？



特大サイズのクーラーは、これでも普通の大きさとのこと。



お忙しい中、ありがとうございます。御社の簡単な説明をしていただけますか？

一般家庭に普及しているクーラーではなく、マインナス 30 度まで冷やせる温度が低い物で、食品倉庫向けの特大サイズのクーラーを製造しています。実際に豊洲市場にも使われていますよ。また、工場内には冷凍実験室があり、フロンガスに頼らない環境に優しい炭酸ガスをを用いた冷凍技術の実験データを収集しています。



素材から加工し作り上げていく。

やっぱり見ず知らずの土地より、所縁のある場所を選ばれたということですね。

創業者が元々、ゴルフを主に江戸崎カントリー倶楽部によく通っていて、その時に見ていたこの地域がぴったりだと思いついたようですね。

東京に昭和 22 年に創業されて、龍ヶ崎と稲敷に工場を移されていますが、なぜこちらの地域を選ばれたのでしょうか？



クーラーだけでなく、工場も巨大サイズである。



女性の方も溶接作業を任されていた。

2017 年に新しい工場と事務所が完成し、絶好調の原製作所さんでした。ありがとうございます。

毎年行っています。高卒の生徒は工場内で製造に携わり、大卒だと営業や開発などの事務的な仕事も任せられます。江戸崎総合高校の生徒が入社することが多いですね。特別な知識がなくても教育しますので、ぜひ興味のある方は問い合わせてください。



新卒採用などは行っていますか？



倉庫などに設置できるクーラーを量産されているのですか？

いいえ、商品の一つずつ販売しているのではなく、現場や環境に合わせて内部構造はそのままに形を変えるオーダーメイドで対応しています。その他、大型スーパーマーケットに設置できるように、外装を店舗の色と同じになるように配色を変更したりします。



編集後記

▽本号が皆さんのお手元に届くころは、GW 期間中ですね。車は渋滞でどこへ行っても混み混み。気合を入れて外出する気もなく、結局のところ、仕事してるか、家で休んでいるのがストレスフリーでしょうか。4月29日って…何の祝日？ (mm)▽チューリップまつりでびっくりしたのは、来場者の方が連れているわんちゃんたちのお行儀がいいこと！人が多くてもとびかかったり無駄吠えしたりせず、家族として行楽を楽しんでいるようでかわいかったです。チューリップに桜に犬にステージ披露に、と眼福でした♪ (ss)

人口のうごき

4月1日現在

- 人口 40,230人(-150)
男性 20,032人(-79)
女性 20,198人(-71)
- 世帯数 14,648世帯(-3)
※かっこ内は前月比